

新入学の時期です

新一年生のみなさん、
御親族のみなさん、
おめでとうございます。

ちいさな子どもは、誘拐などの危険が迫っている状況が分からないこともあります。人の言うことを素直に聞いてしまう傾向にある子どもたちに、やさしく言い寄ってくる「悪い大人」に警戒心を持たせるのは簡単ではありません。そこで考えられたのが「いかのおすし」という語呂合わせによる防犯標語です。

いかのおすし
ご存じですか？



子どもを犯罪から守るために、「いかのおすし」を繰り返し具体的にお子さんに伝え、親子で一緒に確認することがとても大切です。

お子様と一緒に、「こんなときは〇〇くん（ちゃん）だったらどうする？」と、確認をしてみてください。大声を出すことが苦手なお子さんには、防犯ブザーを持たせることも一つの手です。ただし、ブザーをおもちゃにしてしまうことも考えられます。どんな時に使うのかをしっかりと伝えてください。万が一の時に使えないとそれこそ一大事です。ちゃんと鳴るか、電池の残量に問題はないかなど、メンテナンスも お忘れなく。

自転車など、乗り物に施錠をする習慣を！！



学校生活に慣れてくると、放課後や休日など、自転車を使って移動して遊びや買い物へ行くことも増えると思います。

小学生の皆さんだけの話ではありません。自転車を利用する皆さん、出先での施錠を忘れないように気をつけてください。

大事な自転車が盗難にあえば精神的にも負担がかかるうえ、その後の手続きにかかる時間は、自転車に施錠する時間の倍以上かかります。

万が一盗難にあった時の手掛かりになるよう、防犯登録をしたり、ツーロックをしたりと、盗難にあわない工夫をお願いします。